



四季の部 佳作「秋彩」 府中市 能登 正俊 (鐘楼堂のもみじ)



すべてを前向きに

別格本山高幡山金剛寺 貫主 川 澄 祐 勝

平安時代の御作・関東唯一の丈六不動三尊(重文)をご安置する高幡不動尊金剛寺では、年間二一〇回以上の護摩修行がとり行われ、連日たくさんの方々ご参拝にお見えになります。今年八十三歳を迎えた私も参詣の方々とのふれあいが楽しく、平日は二・三座・ご縁日は五座・元日は七座の護摩導師をつとめさせていただいております。

その度毎にお目にかかった方々から「お元気そうですね。顔色も良いし、足腰もしっかりしてお歳にはとても見えません」とお声をかけていただきますので、「お蔭さまで元気なふりをさせていただいております」とお答えしておりますが、皆さまの励ましが私の活力となつていくことは間違いありません。

皆さまご承知の通り日本は男女とも世界で一二を争うような長寿社会を迎えておりますが、人間八十歳を超えますと各種機能の衰えは覆うべくもありません。私の場合も運動能力は勿論のこと、視力も記憶力も人並に衰えておりますが、近年殊に聴力が問題になってまいりました。

私の左耳は小学校入学前に聴力が失われてしまいましたので、以後右耳に神経を集中させてなんとか社会に順応してまいりましたが、最近右の聴力も落ちてきたらしく、皆様の言葉の端々が充分に聞きとれないことが多く、色々とご迷惑をお掛けしているのではないかと案じております。

私が秋山大僧正に初めてお目にかかった時、師僧は私の左耳が聞こえないことをご存知だったらしく、「五体満足でないと言言宗の坊主にはなれない事になっているが、特別に許可してやるから自分でしっかりと考えて物事を行え」と申し渡されました。

これは己の身体的欠陥に甘えることなく、それを乗り越えて前向きに生きると教えて下さったのでしよう。この「すべてを前向きに捉え実践する」は師僧の持論で「限りある人生を如何に有意義に生きるかが人生最大の課題で、それを教えて下さるのが不動明王だ。物事をすべて肯定的に捉え、実践するのが人生で最も大切なことで、それこそが極忿怒の不動明王の教誡なのだ」と教えられました。

前述のごとく私も現在五体満足という状態ではありませんが、これからも皆さまのお力添えをいただきながら、すべてを前向きに楽しくつとめさせていただきたいと希っておりますので益々のご指導ご鞭撻をお願い申しあげます。

※註 五 体 ①頭・首・胸・手・足 ②頭と両手・両足等を意味しますが転じて体全体。五体満足 体の中の部分にも病氣や故障がないこと。

お不動さまの心——(八十六) 現代の世相から(46) 廣澤隆之

新聞やテレビなどの報道では、毎日のように世界のどこかで紛争や戦闘が伝えられています。例えば中東地域では相変わらずパレスチナとイスラエルの激しい戦闘があり、シリア内戦に引き続きイラクではイスラム過激派の武力攻撃が盛んです。アフリカでも、かつてより政情が安定した地域が多くなったとはいえ、今でもソマリアなどの紛争地域では悲惨な状況が続いています。中国では新疆ウイグル自治区(東トルキスタン)では暴動が頻発しています。紛争にもなう難民の発生、子供や女性への人権侵害など、世界の総人口の約三分の一の人々が危険にさらされているとも言われています。

このような戦闘などの悲惨な状況はなぜ絶えることがないのでしょうか。そこには経済問題のみならず、民族や宗教の問題も深く絡み合っているようです。単純に原因をつきとめることは不可能でしょう。しかし大抵の場合、戦闘を引き起こしている人たちは、自らが正しいと思いい、そのためにはある程度の犠牲は

やむを得ないと考えているようです。戦いは一方が悪で他方が善であるという単純な区分けができません。それぞれに言い分があるようです。

人類は太古の時代から、平和を願い、その実現のために戦争を繰り返してきました。それは他の動物たちと決定的に違っています。動物の中には、縄張りを守るために殺し合いをすることもあります。しかしそれは縄張りという一定程度の歯止めがかかった区域内で起こることであり、全体としての大規模な殺し合いは行われません。人間だけが武器を使い、大規模な殺し合いをします。その理由が戦争のない平和な世界をつくるためであったりします。平和を求めて戦争するという、この矛盾を生きている人間だけでしょう。戦うことは人間のもつ悲しい性なのかもしれません。

今日の学校教育では、戦い、殺し合うことはよくないことだと徹底して教えているはずですが、しかし、例えばNHKの大河ドラマの多くは、戦国時代の殺し合いの中での人間の苦悩や勇氣、

そして戦の背後の人間の情愛を描き、多くの人の共感を得ています。大河ドラマだけではありません。映画、テレビドラマ、小説など戦記物は時代を超えて人気があるようです。戦争のよ

うな人間の極限状況で生き抜く情景は、平和の中に生きる人々にも多くの感動をもたらします。さらに考えてみましょう。どの社会にも古代から連綿と伝わる神話があります。その神話の中にも戦争にまつわる神々や英雄たちが登場します。ローマ神話のマルスは軍神として広く知られています。また古代インドの英雄叙事詩バガヴァッド・ギータはヒンドゥー教徒がもつとも重視する聖典で、そこに登場するアルジュナは勇氣をふるって戦に臨んだインドの英雄として崇められています。日本でも、八岐大蛇を退治したスサノオノミコトは有名です。

また童話や説話の中にも多くの戦の英雄が登場します。桃太郎はわずかな部下を引き連れて鬼ヶ島で鬼たちを懲らしめました。かわいい姿で描かれることの多い金太郎は実在した武将の伝説が神話になったものと思われま



弁財天像 江戸時代

れます。このように戦いは子供たちの世界にも浸透し、悪を懲らしめる善なる戦いは無意識のうち

に肯定されています。このように戦争の英雄は人種や民族を超えて崇拜されています。そこには戦いを悪とみなす

鬼ヶ島で鬼たちを懲らしめました。かわいい姿で描かれることの多い金太郎は実在した武将の伝説が神話になったものと思われま

れます。このように戦いは子供たちの世界にも浸透し、悪を懲らしめる善なる戦いは無意識のうち

に肯定されています。このように戦争の英雄は人種や民族を超えて崇拜されています。そこには戦いを悪とみなす

鬼ヶ島で鬼たちを懲らしめました。かわいい姿で描かれることの多い金太郎は実在した武将の伝説が神話になったものと思われま

れます。このように戦いは子供たちの世界にも浸透し、悪を懲らしめる善なる戦いは無意識のうち

に肯定されています。このように戦争の英雄は人種や民族を超えて崇拜されています。そこには戦いを悪とみなす

鬼ヶ島で鬼たちを懲らしめました。かわいい姿で描かれることの多い金太郎は実在した武将の伝説が神話になったものと思われま

れます。このように戦いは子供たちの世界にも浸透し、悪を懲らしめる善なる戦いは無意識のうち

この世から戦がなくならないことでも分かります。仏教では戦争の原因を民族や経済問題から説明することはしません。すべて個人の心を問うことから戦争を見つめ直さなければなりません。よしんば戦争がなくならないとしても、どのような状況に置かれても心の平安を求めることが大事であるとされます。そして真言密教では煩惱を断ち切るのではなく、その煩惱を大きな仏の世界でいかすことが求められます。怒りや憎しみの煩惱を自らの心に向け、心に潜む邪悪なものを怒り憎む方向に転換しなければなりません。仏教の教えにもとづいて現在起こっている戦争をやめさせることはできませんが、このような現実を見つめ、厳しく自分の心を見つめることが求められています。

お不動さまはそのような厳しい眼差しで私たちを見守ってください。

廣澤隆之先生のプロフィール

●大正大学副学長

●浄福寺住職

晩秋の高幡不動尊をお楽しみ下さい



世界糖尿病デー

ブルーライトアップコンサート

今年も世界糖尿病デーにちなみ五重塔のブルーライトアップ及びチャリティーイベントを左記の通り開催します。

記

◇五重塔ブルーライトアップ 十一月八日～十四日

◇チャリティーイベント 十一月八日午後五時開演

・糖尿病レクチャー

・貫主法話

・トライトーン アカペラコンサート

～アカペラの美しいハーモニーをお楽しみ下さい～

・塔院大ホール 入場無料

・主催 朝比奈クリニック

萬燈会記念 寺泉憲けんコンサート

一、日時 十一月二十二・二十三日午後六時～

一、会場 五重塔塔院大ホール（入場無料）

～寺泉憲プロフィール～



慶應義塾大学で英語劇に熱中し俳優の道へ。シェイクスピア劇から時代劇、ミュージカルまで幅広く演じる。英語力を生かし、フジTV「オレゴンから愛」NHK朝ドラマ「さくら」で日系三世役を

好演。海外ドラマでは英国BBC「ヒーローズ」「日本の外交官」に出演。最近ではジャズ歌手としてライブで歌う。今秋プロードウェイミュージカル「フットルース」に出演。

たかはた

もみじ灯路

高幡不動尊の萬燈会に併せて「たかはたもみじ灯路」が開催されます。両日とも午後六時に二四〇〇の灯明に点灯され、門前町に幽玄な世界が出現します。

一、日時 十一月二十二日 二十三日

午後六時～八時

一、場所 高幡不動尊参道

高幡若宮通り

高幡駅前周辺





山門修復完成法要 6/14

高幡不動尊 フォトニュース



彼岸花の球根の植付 (日野市観光協会)



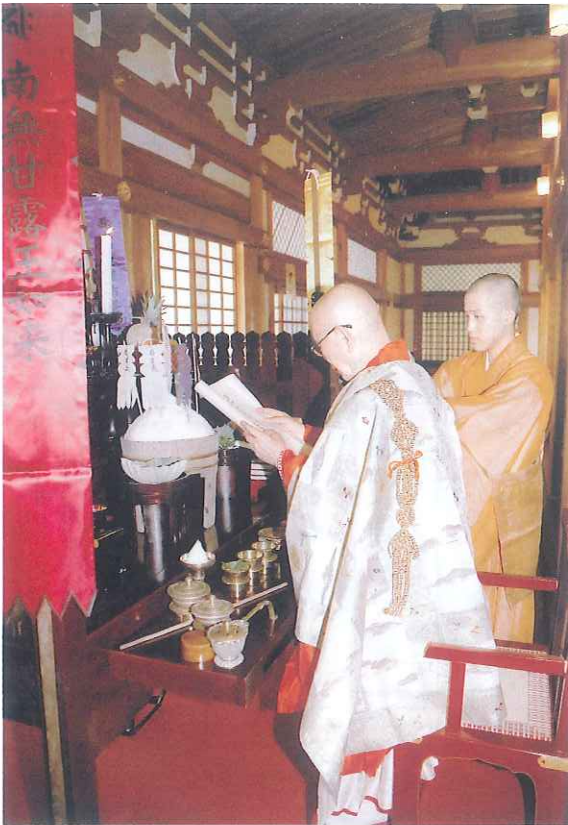
あじさいの部 銅賞「アジサイ日和」
八王子市 佐々木芳子



集中豪雨の冠水 200坪 8/10 (五重塔々院)



塔院北側入口スロープ設置工事
(9月中の完成予定です)



施餓鬼法要 8/15



あじさいとタマムシの競演 (山門脇にて) 7/11



あじさいの部 銅賞「お上手に描けたわね～」
八王子市 中川 武雄



四季の部 入選「七夕まつり」 調布市 北野 修



子供達の参加が増えました (空手大会)



茶道教室の皆さんの薄茶接待

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。

山門修復費

寄進者芳名(敬称略)

(平成二十六年五月一日〜二十六年七月三十一日)

三鷹市 谷澤 浄 佑
 西東京市 匿 名
 多摩市 大塚 政 順
 多摩市 尾又 孝 行
 多摩市 尾又 悠 介
 多摩市 吉田 悦 子
 立川市 大久保 忠 行
 日野市 あじさい句会 一 同
 日野市 川澄 幸 子
 日野市 川澄 幸 子
 ニューロシアイ
 日野市 松田 昌 子
 日野市 三宅 基 治
 昭島市 美坂 三 佐 子
 八王子市 中津 満 壽 美

千体地藏尊

奉安者芳名(敬称略)

(平成二十六年五月一日〜二十六年七月三十一日)

国分寺市 宮原 昭 子
 大磯町 宮原 恒 雄
 八王子市 多賀谷 勝
 八王子市 入山 慎 哉
 鳥取市 藤本 仁 子

幟旗奉納者芳名(敬称略)

(平成二十六年五月一日〜二十六年七月三十一日)

市川市 小池 聡 子
 さいたま市 高橋 眞 弓
 さいたま市 鈴木 悦 子
 さいたま市 森田 禮 子
 葛飾区 太田 勝 則

世田谷区 (南)久野木不動産部
 世田谷区 久野木 初
 練馬区 百瀬 宏 和
 武蔵野市 (株)南海 屋
 三鷹市 上田 明
 調布市 高木 弘 光
 2本 日の出町 井上 寛 也
 2本 日野市 三浦 正

境内整備緑化資金

寄進者芳名(敬称略)

(平成二十六年五月一日〜二十六年七月三十一日)

羽村市 川上 糸 江

2本 厚木市 相模原市
 川崎市 相模原市
 百瀬 相模原市
 山田 相模原市
 久光 相模原市
 山田 相模原市
 信彦 相模原市
 大増家精肉店
 諏訪 和世
 今井 大燦
 西東京市 今井 大燦
 町田市 諏訪 和世
 日野市 大増家精肉店

「稲荷社の幕」

奉納者 伊東市

山田 節子 殿



「茶釜」

奉納者 小金井市

河井 恭子 殿



「導師用座布団」

奉納者 日野市

土方 克己 殿



「明治太平記」

奉納者 八王子市

株柴田印刷所 殿



ベンチ奉納のお願い

当山では左記の通り境内でお休みいただくベンチのご奉納を皆様にお願ひ致しております。奮ってご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

一、ベンチ 奉納者名とお好きな言葉を入れて
 させていただきます。
 一、奉納数 三十一脚
 金属製 外置き 二十五脚
 一部木製 四阿用 六脚
 一、奉納金 一脚 五萬円也
 一、お申込 高幡不動尊 事務局まで



写真は四阿用

諸行事に参加して

(敬称略)

五月大祭講演 (5/28)

「次に晴ればそれでいい」
元ノルディック複合日本代表
スポーツキャスター 荻原次晴先生

八王子市 平塚 茂樹

世界を舞台にスポーツを通じて活躍してきた荻原さんの話はとても面白かったです。幼い頃より練習を重ねるライバルであり兄でもある健司さんと共に活動され、金メダリストの兄を意識しながらオリンピック出場のを待ち続け頑張ってきた事に大変感銘を受けました。長野オリンピック



荻原次晴氏講演 5/28



ろうそく絵付け体験 6/14・15

ク・世界選手権では今でも素晴らしい記録が残っています。とても爽やかな印象の方でした。

立川市 大野 和子

山の話やお子様の話等いろいろな今までの体験話がとても楽しかったです。大変な事も多かったんですね。今後のご活躍をお祈りします。健康に気をつけて頑張ってください。ろうそく絵付け体験 (6/14・6/15)

昭島市 鳥沢 晴美

あじさいまつりでお参りしたあと和ロウソク作りに初めて参加致しました。ロウソクに絵を描くのはとても難しいのですが、楽しい時間が過ぎ

ました。なかなか体験できない事なので・・・

稲城市 小関由希子

小学五年の子供が興味を持ちましたので、参加させて頂きました。細い筆での作業なのでどうかあとと思っ見ていましたが、思いのほか器用に描けていました。楽しんで出来た様子で、良いお土産が出来て満足です。ありがとうございます。

牧宿恵先生写真教室 (6/14・6/15)

相模原市 村山 和子

牧先生の仏教の教えに感動し納得しながら人生の糧にしています。もっと早く若い時に知っていればと思ったりしますが、この今に知り合えた事が私には一番良い時だったのではと考えております。いつも楽しみに待っております。

皆野市 馬場 幸子

今回は二回目の参加でしたが写真の前の牧先生のお話がいへん有意義でした。ユーモアをまじえて多方面にわたる話題を取り入れながら仏像についての細かい知識や教え等、本当にためになりました。写真も初回よりも筆の使い方

墨のつけ方等がうまく出来たように思いました。一日ありがとうございました。

青葉まつり記念法話 (6/15)

長榮寺 佐藤英順先生

日野市 古瀬美代子

身近なお話で、とてもわかりやすかったです。本来の自分の姿に気付く事の大切さを知りました。日常のささいな事(お墓参りやいただき物をまずお供えする)の大切さを改めて感じました。ありがとうございます。

川崎市 大畑 貞子

先生のご法話がとても勉強になりました。学ぶという事はまねる事。これからの人生



牧宿恵先生写真教室 6/14・15



佐藤英順先生 6/15

この事を胸に生きて行きたいと思えます。

山内八十八ヶ所クイズ

川崎市 澤村 陽佳

何年も前にも一度歩いたことがありません。当時の私は何も知らなくて、お大師様の像をお地藏様だと思っていました。一つ一つ表情が違っていて沢山の種類のあじさいと一緒に味わって楽しみました。心洗われる時間を有難うございます。

府中市 三橋 拓実

子供がとてもはりきって歩き回っていました。ハート型のあじさいを見つけて、とても嬉しかったです。

秋の行事案内

(毎月十五日にはお焚き上げが行われます)

◇ 九 月

○14日(日) フリーマーケット

○21日(日) 月例写経会(午後一時半) 貫主法話

○21日(日) ござれ市(がらくた市)

○23日(祝) 彼岸会法要(午前七時) 大日堂

○24日(水) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

○28日(日) 秋季大祭大般若会 お花講総登壇日

記念法話 講師 真言宗智山派教学部長 細川大憲先生
演題 「仏の風で花開く」

◇ 十 月

○5日(日) 第六回藤蔵・勝五郎生まれ変わり記念日イベント

○12日(日) フリーマーケット

○19日(日) ござれ市(がらくた市)

○21日(火) 月例写経会(午後一時半) 貫主法話

○21日(火) 多摩八十八ヶ所巡拝結願法要

記念法話 講師 東光寺 吉野孝壽先生
演題 「仏さまと出合う人生遍路」

○24日(金) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

○28日(火) 第四十四回 高幡不動尊菊まつり

○28日(火) 月例祭(ご縁日) 法話 山内僧侶

◇ 十一 月

○十一月中 七五三折願 (下段参照)

○8日(土) 五重塔ブルーライトアップ (三頁参照)

○9日(日) フリーマーケット

○15日(土) ・16日(日) 牧有恵先生「法話と写仏教室・三昧画展」

○15日(土) ・30日(日) 高幡不動尊もみじまつり (九頁参照)

○16日(日) ござれ市(がらくた市)

○21日(金) 月例写経会(午後一時半) 貫主法話

○22日(土) ・23日(祝) 萬燈会・たかはたもみじ灯路(九頁参照)

○23日(土) ・24日(月) 嵯峨御流華展

○24日(月) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

○28日(金) 月例祭(ご縁日) 法話 山内僧侶

第四十四回高幡不動尊菊まつり

恒例の高幡不動尊菊まつりが左記の通り開催されます。皆様お誘い合せてご鑑賞下さい。

一、月 日 十月二十八日(火)

一、会 場 高幡不動尊境内

一、参 加 多摩菊花連盟参加十一市の菊作り愛好家

一、出 品 厚物・管物・一文字・懸崖・福助・だるま・盆栽・切花等一、四〇〇点余り

一、特別出品 参加十一市の特設花壇及び特志者の大作り(千輪咲・菊人形)等も出品。

一、審 査 十一月五日・十三日の両日に行われ、内閣総理大臣賞をはじめ各大臣賞・東京都知事賞等が贈られます。

※期間中は毎日菊作りの相談及び菊苗の販売が行われます。展示された菊花のうち切花は十一月七日・十五日の両日朝から、福助は十一月十三日午後一時から即売されます。

※菊の育て方講習会も行われます。日時(十月二十九日) 当日申込・参加費五百円・問い合わせは日野市観光協会(四五八六―八〇八)まで。

又、期間中のご縁日・日曜・祝日等は七五三詣とも重なり大変混み合いますので、なるべく電車・モノレール・バスをご利用下さい。



前回の環境大臣賞 多摩市 福島 正信

七五三・新生児祈願のご案内

お子様の健康をお祈りする七五三折願は十月〜十一月中毎日、新生児祈願は一年中ご修行しております。

◎ご修行時間 午前九時〜午後四時

―三十分間隔でご祈願―

◎ご祈願料 金三、〇〇〇円以上

(お札・供物料含む)

※堂内ではお子様を中央前に、ご家族の方はその後ろにお座り下さい。



高幡不動尊もみじまつり

十一月十五日(土)～十一月三十日(日)

境内から裏山にかけては、樹齢二百年以上の古木三百株・約三十年の稚木一〇〇〇株が集中しています。特に五重塔・大師堂・鐘楼堂付近のもみじは見事でライトアップも予定されております。

もみじまつり期間中の主な行事・催しは左の通りです。

- 十一月十五・十六日 牧宥恵先生「法話と写仏教室」
- 十一月十六日 「ござれ市」
- 十一月二十一日 月例写経会(貫主法話)
- 十一月二十二日・二十三日 萬燈会・たかはたもみじ灯路
- 十一月二十二日～二十四日 嵯峨御流華展
- 十一月二十三日 花塚供養
- 十一月二十四日 千体地藏尊月例法要
- 十一月二十八日 ご縁日

萬燈会・たかはたもみじ灯路

当山では左記の通り二日間に亘って萬燈会を奉修し、皆様
の七難即滅・七福即生並びにご先祖様の追福菩提をお祈りさ
せていただきますので、皆さまお誘い合せてご参加下さい。
尚、両日とも午後六時から門前町一帯で、約二四〇〇個の
置灯明が点灯され、「たかはたもみじ灯路」の幽玄な世界が
現出されますのでお楽しみ下さい。

記

- 一、月 日 十一月二十二日(土)・二十三日(祝)
- 一、会 場 高幡不動尊五重塔
- 一、行 事 法 話・詠歌奉詠
- 一、行 事 萬燈会(塔院) 午後四時
- 一、行 事 塔婆供養(五重塔前) 午後五時
- 一、行 事 寺泉 憲コンサート 午後六時(三頁参照)
- 一、御燈料 金一、〇〇〇円也(二人につき)
- 一、經木塔婆 金一、〇〇〇円也(二壺につき)
- 一、浮燈明 金 五〇〇円也(五重塔の池に浮べる燈明です)

大提灯ご奉納のお願い



ご奉納いただいた大提灯

当山では萬燈会・正月・大祭・節分等の大行事の折、各所に大提灯をお飾り致しますのでご協賛の程お願い申し上げます。

- 尚、募集要項は左の通り
- 一、品 名 萬燈会及び大祭用大提灯(ご奉納者芳名入り)
- 一、募集数 五十基
- 一、志納金 金五〇、〇〇〇円
- 一、申 込 当山事務局又は宝輪閣受付
- (ご連絡下されば申込書をお届け致します)

牧 宥恵先生「法話と写仏教室」

紀州根来山の画僧・牧 宥恵先生と楽しく学べる「法話と写仏教室」を開催致しますので奮ってご参加下さい。

記

- 一、日時 十一月十五日(土)・十一月十六日(日)
- 一、会場 宝輪閣地階ホール
- ※午後四時の護摩修行で皆さまの描かれた写仏をお不動様に奉納致します。



筆 宥恵 牧 藍観魚

◆お申込・お問合せは高幡不動尊事務局まで
〇四二五九一〇〇三二

第六回

藤蔵・勝五郎生まれ変わり記念日

イベントのお知らせ

日野市郷土資料館の勝五郎生まれ変わり物語探求調査団では、十月十日に迎える「藤蔵・勝五郎生まれ変わり記念日」に際し左記の通りイベントを開催致しますのでお誘い合せてご参加下さい。

記

- 〇日時 十月五日(日) 午後一時半～四時
- 〇会場 五重塔地階大ホール
- 〇募集 二五〇名(直接会場へ)
- 〇参加費: 無料
- 〇イベント内容 午後一時半「子孫が語る勝五郎生まれ変わり物語」「映像紙芝居『ほどくぼ小僧生まれ変わりの勝五郎』」午後二時～講演会
- 〇講師 池川 明氏(産婦人科医師・胎内記憶研究 究者)
- 〇演題「前世の記憶～生まれ変わりはあるのか～」
- ※終了後、希望者を藤蔵墓地にご案内します。
- 〇共催 高幡不動尊金剛寺 日野市郷土資料館 勝五郎生まれ変わり物語探求調査団

第三十一回あじさいまつり

今年のアじさいまつりは週末ごとに激しい雨に見舞われ、管理が大変でしたが、例年通り見事な花を咲かせ多勢の方々楽しんでいただきました。

少年柔剣道奉納大会 6/1

日野警察署内の道場で稽古に励んでいる小中学生男女二十四名が、すばらしい奉納試合を繰り広げました。各部受賞者は次の通りです。

○柔道

小学生の部
優勝 三橋 弘英
「優勝できてうれしいですが一度も一本をとれなかったので、次回一本をとれるようにもっと集中して練習をします」
準優勝 森野 拓郎
打止め賞 高井 澪花



えーいっ!!

中学生の部

優勝 高井 裕太
「今回優勝しましたが、優勝候補の奥野君が欠場したのでちょっと残念でした。しかし実力十分の相手に勝って良かったです」
準優勝 本島滝二郎

○剣道

優勝 和田慎之助
「今まで試合にあまり勝っていませんでしたが、毎日すぶりをし、勝ちたいという強い気持ちでがんばりました。はじめての優勝すごくうれしいです」
準優勝 金子 蓮
打止め賞 陶山 輝之

日本拳法奉納大会 6/8

三十一回目を迎えた日本拳法奉納大会は二十一団体一七名の参加者で終日熱戦が繰り広げられました。
本年の参加団体と各部受賞者は次の通りです。

明治大学・中央大学・立教大学・聖ポール・國士館大学・國士館高校・東洋大学・早稲田大学・日本大学・明治学院大学・南平拳友会・黒綾



試合を制したのは…

館・拳精館・誠心館・圏央ネツト・拳水会・修猷塾・第三十二普通科連隊・板妻拳志会・陸自滝ヶ原日本拳法部・第一普通科連隊。
三段以上の部

優勝

佐土原拓也
「毎年参加させていたいただいておりますが、今回優勝する事ができてすごく良かったです。来年もまた頑張りたいです」
準優勝 百合草春男
三位 倉田 英和

二段の部

優勝

小笠原健太
「このようすばらしいお寺で大会ができ、大変良かったです。次の大会に繋る大会になりました」
準優勝 湯浅 貴勝
三位 小枝 信介

初段の部

優勝

清水 直人

「このような場所で試合をする事は他ではないので、とても印象深い大会になりました。来年は二段の部で優勝できるようにがんばります」
準優勝 神保 豊
三位 牛久 皓太

級の部

優勝

寺窪 健
「初めての試合でしたが、自分の力を出し切り優勝する事が出来ました。とても光栄に思います」
準優勝 黒岩 健太
三位 杉山 翔也

女子の部

敢闘賞

新井 咲里
石井 理沙

空手奉納大会 6/22

当日は梅雨空の為、五重塔地階大ホールにて有段・有級者による演武・ライトコンタクト(グローブ着用)空手、厚板の試割が披露されました。各賞受賞者は次の通りです。



一般の部

優勝

生沼 伸也
「優勝カップ有難うございました。私はこの一年間、目標を達成すべく一生懸命努力してきました。この努力の成果だと思っております。」
今年、努力の継続は勿論のこと、後輩に努力の大切さを指導して行きたいと思えます

準優勝

小柴 航
「子供達の演武が力強く、すばりしかったです」
少年の部

優勝

脇 遥香
「今年は骨折した左手首が治ってからの練習だったので、練習不足で優勝できなかったと思っていましたが、名前を呼ばれてとても驚きました。黒帯になって号令も任せられ大変でしたが、来年は中学生になるので最後までやりきれよう頑張りたいです」
ライトコンタクト空手

敢闘賞

小田 稔
萩原大紀

努力賞

尚今年の参加団体は日本空手道不動会本部・日野空手同好会・空手道武現塾・多摩空手道不動会・不動会八王子支部の皆様です。

あじさいまつり全国俳句大会

兼題は、一二九九名・二五九八句の応募があり、十四名の先生方に各七十句選を依頼し合計点上位三十名の入選が決まりました。

上位入選者（一位～三位）
体温となりゆく数珠や初不動

昭島市 田中 順
百畳の一畳にあて蝉しぐれ
川越市 関口 幹雄

一山のいづこに立つも濃紫陽花
立川市 越智 麥州

④金子 順一 ⑤岡本 伸
⑥長島 武彦 ⑦植田 栄子

⑧谷口 一好 ⑨相馬マサ子
⑩大串 若竹 ⑪市毛 唯朗

⑫冬木 喬 ⑬河田 公枝



300名参加の俳句大会 8/9



星野高士先生の講演「伝わること、伝えたいこと」8/9

兼題の選者は次の先生方です。（敬称・肩書略・五十音順）
大久保白村・大竹多可志
小澤 實・鍵和田柚子
柏田 浪雅・笹木 弘
鈴木 貞雄・鈴木 節子
高橋 悦男・棚山 波朗
橋爪 鶴麿・星野 高士
山崎千枝子
の諸先生及び当山貫主

⑭高野 福江 ⑮小宮 久実
⑯和田 英子 ⑰永田キミ子
⑱木村 雅春 ⑲高島 和子
⑳澤田 敏 ㉑石川 賢吾
㉒岡山 孝昭 ㉓田所 順子
㉔古郡 英子 ㉕青嶋三千代
㉖彦坂 高子 ㉗吉田百合子
㉘鏡原 敏江 ㉙繁山 邑子
㉚日下野仁美

表彰式・記念俳句大会 8/9

記念俳句大会は八月九日高幡不動尊を会場に盛大に行われました。当日の句会は当季雑詠二句で三〇〇名の方が出句、出席諸先生方の選で上位三十名が表彰されました。

尚、当日は俳誌玉藻主宰、星野高士先生による「伝わること、伝えたいこと」と題しての記念講演が行われました。

短歌大会 8/10

短歌大会は一九五名・三九〇首の投稿がありました。表彰式には一〇〇名の出席があり諸先生方による講評が行われました。尚、選者・講評をおつとめ下さった先生は次の方々です。（敬称・肩書略・五十音順）

大河原惇行・狩野 一男
長澤 ちづ・福田 龍生
榎 弥生子・松坂 弘
の諸先生及び当山貫主
上位入賞者（一位～三位）
ひそやかに語らふらむか濡れたまふ
み仏に添ひて傾くあぢさい
日野市 花牟禮みどり
水琴窟の音を聞かむとかがめども
耳とほき身をただに日は射す

多摩市 中道 操
焚き昇る護摩の炎に願いしは
姉に笑顔の戻らんことを
相模原市 大社 憲生

④大場 ヤエ ⑤大野 綾子
⑥富山富美子 ⑦長谷川 瞳
⑧佐藤 輝子 ⑨松永 昇三
⑩高嶋 肇 ⑪田嶋美代子
⑫千葉 保夫 ⑬福島 壺春
⑭白井 幸子 ⑮松田 周子
⑯乙幡 悦子 ⑰石井 狗童
⑱伊藤 洋子 ⑲島崎 正造
⑳茂山久仁子 ㉑土信田芳江
㉒飯岡 政子 ㉓三浦 正
㉔伊藤さつき ㉕小澤 紀
㉖最上智恵子 ㉗千明 武紀
㉘柴田 慶子 ㉙吉川 悦子
㉚宮田 美子



短歌大会表彰式 8/10

山内八十八ヶ所めぐりクイズ

山内八十八ヶ所クイズの正解
①四国八十八ヶ所が開かれてから 「二〇〇年」
⑩仁王像の別名は 「金剛力士」
⑳お釈迦様の三大聖木の一つは 「沙羅双樹」
㉓今年没後二十年の俳人は 「山口誓子」
④前回の東京オリンピックは 「一九六四年」
⑤日野市のエコキャラクターは 「エコクマ」
⑥多摩動物公園のサファリ式バスは 「ライオンバス」
⑦京王電鉄の新キャラクターは 「プラットガール」
⑧冬にやってくる大型のキツツキは 「アオゲラ」
⑧⑧不動明王の光背は 「火焰」
本年は五二三名の方に解答いただき、全問正解は二五三名でした。

あじさいまつり写真コンクール

今年も総数一七三二点とたくさん作品を応募いただき、七月三十日に審査会が行われ、合計一〇八点が選に入りました。入賞作品は九月末日まで五重塔千体堂に、その後十月二日より十月七日まで京王線聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA B館五階ブリッジギャラリーに展示します。

応募作品 計一、七三二点

あじさいの部 一、〇五一点

四季の部 六八一点

応募人数 三五〇人

〈あじさいの部〉

- 金賞 逗子市 田中 和夫
- 銀賞 新座市 佐々木庄松
- 〃 八王子市 中川 武雄
- 〃 三鷹市 吉田 久明
- 銅賞 八王子市 佐々木芳子
- 〃 青梅市 谷 重治
- 〃 日野市 荒木 光子

〈四季の部〉

- 金賞 日野市 野村 明雄
- 銀賞 東村山市 横山 宣明
- 〃 日野市 中村 克雄
- 〃 八王子市 真次 弘
- 銅賞 昭島市 平田 市子
- 〃 海老名市 荒井 三郎
- 〃 日野市 橋本 昌利
- 〃 八王子市 中山 嘉明
- 〃 国分寺市 本多 忠雄



あじさいの部 金賞「あじさいをバックに」
逗子市 田中 和夫



あじさいの部 銀賞「あじさいと記念撮影」
新座市 佐々木 庄松



四季の部 銀賞「輪廻転生」
日野市 中村 克雄



あじさいの部 銀賞「あじさいまつりの頃」
三鷹市 吉田 久明



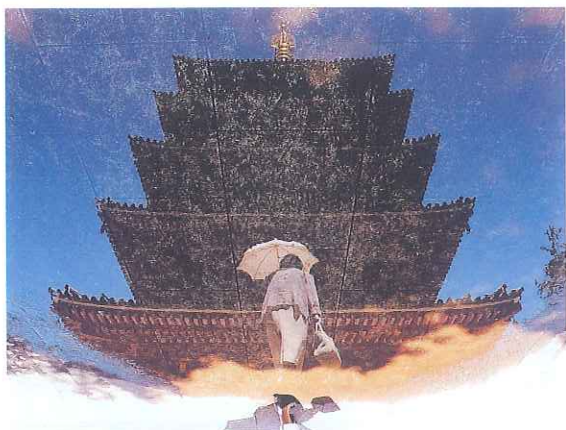
四季の部 銀賞「吹雪のお勤め」
八王子市 真次 弘



あじさいの部 銅賞「花の饗応」
青梅市 谷 重治



あじさいの部 銅賞「あじさいと水遊び」
新座市 佐々木 妙子



四季の部 銅賞「参拝の道」
海老名市 荒井 三郎



あじさいの部 銅賞「見学の子供に笑顔」
日野市 荒木 光子



四季の部 銅賞「春爛漫」
昭島市 平田 市子



あじさいの部 銅賞「山を彩る」 八王子市 星野 利成

山内消息(1)



総本山智積院にて寺田管長猯下と

西国三十三観音霊場巡拝 (第三回)

五月十九日より二十二日迄三泊四日で西国三十三観音霊場巡拝が執り行われました。

結願にあたる今回は当山僧侶三名を先達に総勢二十二名で、真言宗智山派総本山智積院と番外霊場の善光寺、北向観音等を含む計十一ヶ寺を巡拝しました。

初日は観音正寺からの三ヶ寺の巡拝でしたが、前回思わぬ積雪の為、お参り出来なかつた観音正寺へやつとお参り出来た喜びは格別でした。

二日目早朝より総本山智積院にて朝勤行、その後三ヶ寺を巡拝。三日目に竹生島の宝厳寺を参拝しました後、いよいよ西国三十三番満願霊場の華厳寺へ、無事に満願を達成

した感動もひとしおでした。最終日の四日目は長野の善光寺と北向観音へ、無事に満願させて頂いた感謝の心で御礼参りをさせて頂きました。

昨年十月の第一回、本年三月の第二回の巡拝では激しい風雨や吹雪に見舞われたこともあり、今回の天候も心配しておりましたが、多少の雨はあったものの比較的天候には恵まれ、おだやかな空の下で巡拝をすることが出来ました。

今回も最後まで事故なく全員無事に巡拝出来たのは、まさに観音様、お不動様のお導きによるもの、そして各寺院ならびに旅行会社等の関係各位様のご協力、ご尽力の賜物と深く感謝いたしております。(百戸記)

平成二十六年度 職員研修旅行

梅雨入りが例年よりも早く、多少雨の降る中、六月五・六日、九・十日の二班に分れ群馬県への研修旅行が実施されました。

初日は午歳の御開帳で賑わう、板東十六番札所水澤観音を参拝し、名物水澤うどんを頂き心もお腹も満たされた一日となりました。夜は名湯草津温泉に浸り、二日目には、世界文化遺産に登録されたばかりの富岡製糸場で日本近代化への歴史を学び、その後、県特産物のこんにやく製品を扱うヨコオデイリーフ

ーズ工場・こんにやくパークにて見学、試食し二日間の有意義な研修旅行を終了いたしました。

山門修復完成法楽

六月十四日、夏を思わせる強い日射しの中、大日堂の山門修復完成を記念して法楽が執り行われました。

三月に工事は始まったものの、組物の修理等に予想外の手がかり予定より少し遅れ六月初旬に完成しました。

当山檀家総代、世話人、寄進者、工事関係者の参列を頂き山門前にて法楽を拜った後大導師、招待者、僧侶の順に「渡り初め」。その後不動堂での記念大護摩を奉修。

祝宴では、感謝状と記念品が貫主より工事関係者へと手渡され、工事概要の説明が南英社寺建築代表取締役英和典様よりありました。



水澤観音にて



渡り初めの招待者 6/14

幡山会総会

高幡山法類幡山会の総会が六月二十四日箱根湯本温泉「河鹿荘」にて開かれ、法類寺院二十二名が出席されました。総会の御挨拶を清水法類会長にしていただき、続いて事業報告・会計報告を済ませて懇親会に移りました。今年は一鷹・調布付近で雹が降り、参加出来ない方もいらっしゃいましたが、恒例でもありません清水会長のマジックショーで場が和み、楽しく親睦を深めて帰って来ました。

山主の主な動静

唱えたいました。紫陽花の咲き誇る山内に、皆様のご詠歌が響き渡っていました。



青葉まつりのご詠歌 6/15

密厳流遍照講

東京多摩教区連合会講習会検定会

六月二十五日、ご詠歌講習並びに検定が当山で開催され六十名が参加されました。

講習に際し講師に吉岡光雲先生、検定員に林智宏先生をお迎えし、「両祖大師誕生和讃」「西国霊場観音和讃」「西国霊場札打和讃」の三曲をお

- 6/1少年柔剣道大会・6/8日本奉法奉納大会・6/14山門修復完成法楽・6/15青葉まつり・6/17宗機顧問会(本山)・6/22空手奉納大会・6/23台北国立故宫博物院展(東博)・6/24幡山会総会(箱根)・6/26ひのよさこい実行委・6/27多摩菊花連総会・6/28玉藻祝賀会(新宿)・7/5参道会七夕まつり・7/18ひのよさこい実行委・7/20郷土資料館夏休み子供講座法話・7/30ひのよさこいまつり・7/30写真コンクール審査・観光協会正副常任理事会・8/5日野ロータリークラブ卓話・8/6広島忌・8/9長崎忌・俳句大会表彰式・8/10短歌大会表彰式・8/15大施餓鬼会・8/23写真コンクール表彰式・8/30村上直先生を偲ぶ会(高尾山)

高幡俳壇

祐勝選

高幡俳壇
作品集

応募規定

天 風鈴に一句吊るして留守居かな 日野市 益本 恒夫
 (評) 楽しい句である、吊ったのは昨夜の句か今日の句か。

地 駅涼し夕焼こやけの発車ベル 八王子市 大串 若竹
 (評) 夕焼こやけの童謡が流れる中の発車ベル、正に八王子の句である。

人 紫陽花の風に波打つ法の山 多摩市 樋口江以子
 (評) 寺山を覆いつくす紫陽花を巧まずよんでいる。

佳作 秋なずび不揃ひなれど色深し 杉並区 北原登美子
 新聞に知人の訃報水中花 調布市 藤田 美代
 燕の子見上げて入る理髪店 小平市 森岡 道生
 雨空のこぼす薄日や合歓の花 多摩市 橋本 絢
 境内の程好き暗さ木下闇 吉川市 山田 収一
 紫陽花を褒めに行くなり金剛寺 八王子市 木村 雅春
 祭り笛被災の村の夜を渉る 中央区 霞村
 菓子の名は流水と言ふ風炉手前 小平市 窪田 恵子
 礼で入り礼で去る陵若葉風 八王子市 石川 允義
 打ち終えて谷汲山の若葉風 府中市 小林 裕

選者吟 みんみんの暁の一鳴き塔伽藍

なにげなくつかっている仏教のことば―頂戴(ちようだい)

幼子が他人より物をいただ 葉として用いられています。
 く際、親は子に「ちようだい しかし、「頂戴」の漢字か
 は」と催促をし、幼子は大抵、ら導かれる本来の意味は、頭
 両手を合わせて、頭を下げる 頂に何かを恭しく戴くことで
 仕草をする。このように頂戴 あります。仏典での用例の多
 とは、何かをしてくれるよう、くも、この意味で使われてい
 また物をくれるように促す言 ます。中でも身を屈めて仏さ

一、はがき一枚に二句記載何枚でも可(無料)

一、選者は当山 川澄貫主

一、秀逸三句に記念品贈呈

一、投稿先

〒一九一―〇〇三一

東京都日野市高幡七三三

高幡不動尊・山報係宛

○ご投句が多く大部分の方の句が掲載出来ませんが、悪しからずご諒承下さい。

お不動さま教えて?

ご質問 いつも高幡のお不動さまへお参りするとき、お堂に上がってお護摩に参加致しております。そのとき、お不動さまの両脇にお立ちなっている仏さまの体の色が、クリーム色と濃い赤色をしていることに気づきました。この色には何か意味があるのでしょうか。



す。これは、謹み深く敬うことを性質とする者という意味です。また、慈悲心をもって私たちの苦しみを抜き、樂を与える仏さまであるともされています。

すなわち、仏の教えに従順にして慈悲に溢れる心は、まさに清浄にして柔和、これを表現して、矜羯羅童子は白肉色をして、お不動さまに向って合掌したお姿をしています。

右の仏さまは矜羯羅童子といひ、矜羯羅とは「何をするのですか?」という問いかけが原意の仏さまです。この問いかけによって主人が発した命令に従ってよく仕することから、転じて奴僕(しもべ)という意味がある仏さまであるといえます。仏典によるとこの童子は、「恭敬なる者」であると説かれています。

童子 対して左の仏さまは制吒迦童子といひ、その名は「召使い」という意味の仏さまです。

童子 仏典によるとこの童子は、「悪性の者」であると説かれています。これは、暴力的な性質の性質の者という意味です。一方で、方便(手立て)、をもつて具体的に行動し、私たちを濟す。

すなわち、暴力的な性質は、烈火の如く何事にも怖れることなく行動することでもあり、これを表現して、制吒迦童子は烈火の赤と同様な紅蓮華色をして、右手に棍棒(金剛棒)を持ったお姿をしています。

(小林靖典)

皆様からのお便り

事務局の皆様お元気ですか。山報八十七号、六月四日落手。いつも心にかけて頂きありがとうございます。感謝です。今、ブラジルは寒さ厳しく、八月までは続くでしょう。日本は大変ですね。

「あじさいまつり短歌大会」の申込用紙をありがとうございました。ぜひ参加させて頂きたいです。この一月で八十八才になりましたので神のみもとに帰る日も近くなりました。五十八年前のお不動様を思い出しております。もう一度帰国したい。ご貫主様にひとでもお会いしたい。そんな気持ちで一ぱいです。ご貫主様よろしく申し上げます。二〇一四年六月十五日

サンパウロ 山本 洋子
あじさいまつり短歌の投稿用紙を送ってくださいありがとうございます。一年に五・六回はお不動さ

んへ立ち寄りさせていただいてます。今年も恒例のあじさいの鈴守を求めてきました。大好きなお不動さんとここ長野との行き来は少し遠くもありませんが、これからもいろんな季節のお不動さんを見られたらうれしいです。

佐久市 畑 恵里子



白蓮の台のきらめき 6/18

謹啓

万緑の美しい季節となりました。平素よりの御厚情心より御礼申し上げます。

さて、この度「西国霊場巡拝の旅」に参加させて頂き有難うございました。御寺の皆様はじめ、同行の方々、添乗員の方の御尽力で無事巡拝をすませることが出来まして感慨一入でございます。

このところ体調不良でした。が元気をいただいた気持ちになりました。五月二十七日 敬具

立川市 金子 方恵

「明王のすべて」

全国的な仏教系月刊誌「大法輪」八月号が「明王のすべて」と題して七十一頁の特集を組んでおります。

その冒頭に当山川澄祐勝貫主が「明王と現代人―忿怒尊の一番です―」と題して「総論1」を担当され、前種智院大学々長頼富本宏先生が「明王とはどんな仏たちか」と題して「総論2」を担当されています。そのあと八名の専門の先生達が各論をお書きになつておりますので皆々様方は是非御覧になつて下さい。尚当山貫主の総論「明王と現代人―忿怒尊の一番です―」は法話調にやさしく書かれていますので、どなたにもご理解いただけると思います。

御◆案◆内

交通安全祈願

午前九時～午後五時
午後四時半までにお申込下さい。

○ご祈願料 金三千元也

御護摩修行

○平日 八時・十時・十一時半・一時・三時

○土曜・日曜・祝日

八時・十時・十一時半・一時・二時半・四時

○但し一日、十五日の午前中は五時・十時・十一時半

○ご縁日(二十八日)

五時・九時・十時・十一時・十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料 金参千元也

金五千元也

金壹万円也

(大護摩) 金参万円以上

ご縁日 毎月二十八日

境内に市が立ち参道は歩行者天国になります。

フリーマーケット(リサイクル市)

毎月第二日曜日(雨天中止)

ござれ市(がらくた市)

毎月第三日曜日(雨天決行)

お焚き上げ

毎月十五日午前九時

月例写経会

毎月二十一日午後一時半

千体地藏尊月例法要

毎月二十四日午後二時

奥殿拝観(月曜休館)

午前九時～午後四時

拝観料 三〇〇円

大日堂 鳴り龍・襖絵拝観

午前九時～午後四時

参拝料 二〇〇円

(月曜休館)

尚法要中は拝観一時休止になりますのでご諒承下さい。

編集室だより

台風十一号通過時の豪雨でスロープ工事中の五重塔々院の約半分(二百坪)が二度に亘って十裡余りも冠水しました。山内職員の懸命の排水作業によって事無きを得ましたが、この様な事故が二度とおこらないよう工事関係者には嚴重な注意を致しました。今回はあじさいまつりのご報告と秋の行事のご案内を中心にお届けします。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733

別格本山

高幡山金剛寺

電話 (042)591-0032(代)
FAX (042)593-3038

発行人 杉田純一
編集人

年4回発行・再生紙使用